

法人委員の方は、人数に制限なく出席できます。
個人委員・特別委員の方は、本人または代理の方（1名）が出席できます。
フェロー委員の方は本人のみが出席できます。

【会告】「2014年4月(4月25日(金)開催) 研究例会」

生産自動化専門委員会委員長 大隅 久

2014年4月の例会は、「パラレルメカニズム」を主題として3件の講演を企画しました。

パラレルメカニズムは基本特許の権利満期になったことから、このところ、いくつかの企業から、独自性を盛り込んだ製品が発表されてきています。応用範囲も、もっぱら搬送工程を中心に利用されていましたが、応用範囲も組立、測定など多方面に拡大されてきています。本専門委員会の研究例会でも2010年1月度の研究例会で取り上げていますが、その後の発展状況を含め、新しい構造、新しい製品の応用事例などにつき、講演していただきます。多数の方のご参加を期待いたします。

なお、4月研究例会はケーエスエス(株)大橋康二氏、中央大学大隅が企画いたしました。

1. 日時：2014年4月25日(金) 13:00～16:20

2. 主題：「パラレルメカニズム」

3. スケジュール：

(1) 13:00～13:05 大隅委員長挨拶

(2) 13:05～14:05 講演【1】

[講演題目] パラレルメカニズムの基礎と産業応用

[講師] 武田 行生 氏（東京工業大学 大学院理工学研究科

機械物理工学専攻 教授）

[講演概要] パラレルメカニズムの機構学的特徴とその解析・設計・制御に関する基本事項を整理して解説するとともに、ロボット、加工機等に実際に使われている機構についてその特徴を解説する。さらに、最近の研究開発動向についても触れる。

HP <http://www.mech.titech.ac.jp/~msd/>

(3) 14:05～15:05 講演【2】

[講演題目] パラレルリンクを使用した3Dプリンターの概要

[講師] 増田 恒夫氏 氏（合同会社 SHC 設計 代表社員）

[講演概要] デジタルファブ리케이션によってパンドラの箱が空けられ、モノとデジタルデータが等価のものとなりつつあります。その出力形態の1つであるパラレルリンクを使用した熱溶解積層法3Dプリンターを題材にして、その問題点と今後の展開について紹介します。

HP <http://www.shcsekkei.net>

————— 休憩 —————

(4) 15:20～16:20 講演【3】

[講演題目] パラレルリンクロボットによる生産革新

[講師] 藤原 茂喜 氏 [パナソニック㈱ モノづくり本部 生産技術開発センター
高度生産システム開発センター 作業ロボットプロジェクト
プロジェクトリーダー]

[講演概要] 簡単な手づたえ教示機能を付加することで、変種変量生産における垂直立ち上げや熟練作業の再現に効果的な6自由度制御可能なパラレルリンクロボットを開発している。本ロボットを用いた組立工程への導入例を示す。

HP http://industrial.panasonic.com/jp/products/product_cat2/AJAH000/AJAH000/index.html

4. 場所：中央大学 理工学部（後楽園キャンパス）6号館7階（6701教室）

〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27

（大隅研究室連絡先）Tel: 03-3817-1824, Fax: 03-3817-1820

- 【交通】・東京メトロ・丸の内線，南北線
「後楽園」駅下車徒歩3分，
・都営地下鉄・大江戸線，三田線
「春日」下車徒歩5分，
・JR中央線「水道橋」駅下車
徒歩15分

【6号館の位置】 ◆◆ [右図参照] ◆◆

5. 出席連絡先：

添付ファイル「出席連絡票」に所定事項をご記入の上，事務局補佐 岩佐まで E-mail
または FAX でご連絡をお願いいたします
(4月18日(金)迄)。

Tel/FAX：0797-52-1892

携帯：090-5037-3051

E-mail：seisanji@dk2.so-net.ne.jp

6. 4月研究例会問合せ先：

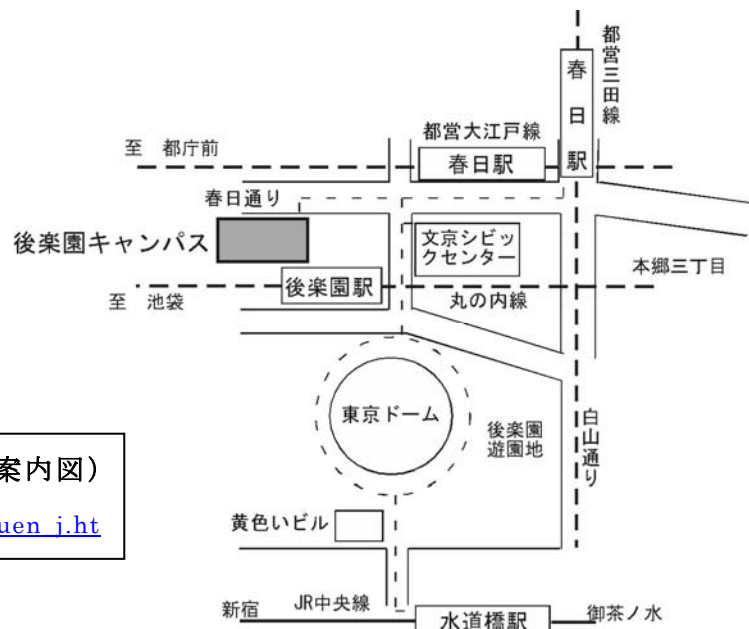
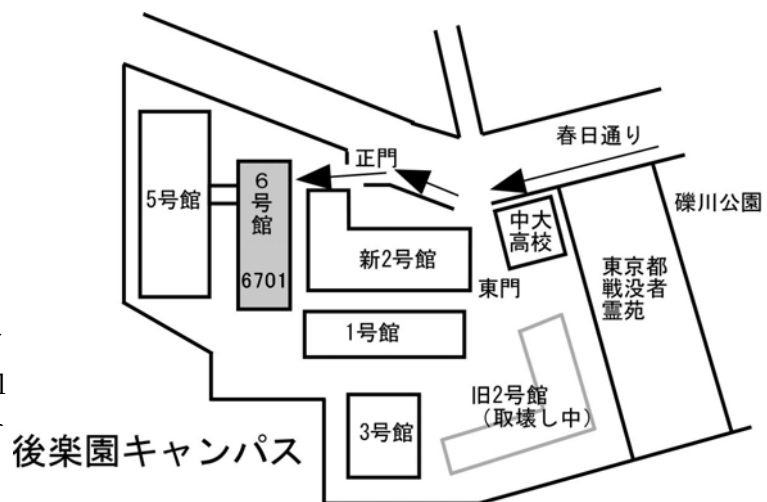
大橋 康二（ケーエスエス株式会社）

E-mail：dzi02056@nifty.ne.jp

Tel/Fax：0538-34-4695

携帯電話：090-3082-6639

会場は
中央大学6号館7階6701号室



(右図：中央大学 後楽園キャンパスと6号館の案内図)

http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/access/access_korakuen_j.ht